

安定型徐放性ハイドロキノン

ハイドロキノンはメラニンの合成を阻止し、チロシナーゼ酵素の活性を抑えると同時に、できてしまったメラニンを還元し取り除く効果があると言われています。そのシミ予防抑制・還元美白効果は、日本の代表的な美白成分ビタミンC（アスコルビン酸）、アルブチンやコウジ酸の10倍から100倍と言われています。弱点として短時間に酸化して効果が落ちてしまう上に、肌への刺激が強く、処方が困難な成分でした。

これらを改善すべく最先端の研究により開発された美白成分が「**安定型徐放性ハイドロキノン SHQ-1**」です。



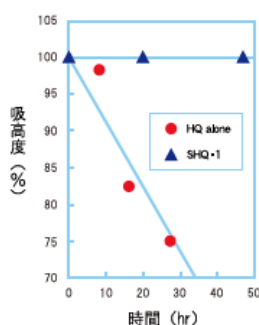
商品情報

セタルコニウムクロリドによる安定化や、エチルセルロースによるマイクロカプセル化により、化粧品への配合が可能となりました。

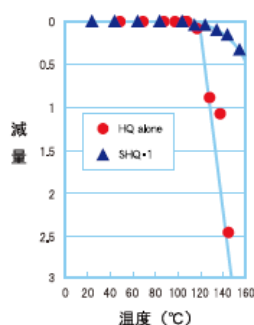
商品名	SHQ-1	SHQ-1A
形状	結晶状粉末	マイクロカプセル粉末
全成分表示名称	ハイドロキノン セタルコニウムクロリド	ハイドロキノン セタルコニウムクロリド エチルセルロース
徐放性	○	○
溶解性(水)	可溶	不溶
溶解性(エタノール)	易溶	難溶
処方上の注意	①溶解させず「分散」で混合（油槽側に分散） ②pH5.0～6.0程度の環境下に分散 ③アニオン系界面活性剤の混合を避ける ④酸化防止剤の混入は有効 ⑤加熱は80℃以下 ⑥カルボキシビニルポリマー増粘剤は不可	①溶解させず「分散」で混合 ②pH5.0～6.0程度の環境下に分散 ③アニオン、ノニオン系界面活性剤の混合を避ける ④酸化防止剤を添加することが望ましい ⑤物理的に加圧しない ⑥乳化物に混合する場合はpHを中和してから使用

ハイドロキノンの安定性

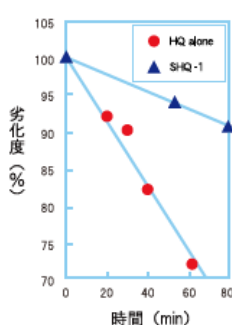
耐酸化試験



耐熱性試験

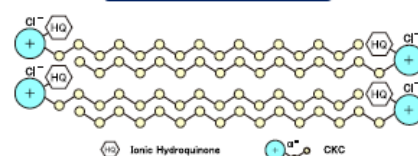


耐光性試験

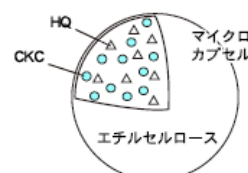


「安定型徐放性ハイドロキノンSHQ-1」は
酸素・熱・光に対して安定しています。

安定化技術



SHQ-1
セタルコニウムクロリド (CKC) で結晶化



SHQ-1A PAT.
エチルセルロースでマイクロカプセル化

【製造元】

ECOM 株式会社 環境経営ホールディングス
〒222-0024 神奈川県横浜市港北区篠原台町36-28
TEL: 045-435-3364

【お問い合わせ先】

イワキ株式会社 化粧品原料部

[東京] 〒103-8403 東京都中央区日本橋本町4-8-2
[大阪] 〒541-0045 大阪市中央区道修町1-4-1
[福岡] 〒812-0024 福岡県福岡市博多区綱場町8-23
朝日生命福岡昭和通ビル3F
URL: <http://www.iwaki-kk.co.jp/>



IWAKI & CO., LTD.